

コスモスしえんだより



和歌山県立紀伊コスモス支援学校

支援教育部 令和3年度



本校では、花がたくさん咲いています！

和歌山県立紀伊コスモス支援学校は、和歌山市（北東部）・岩出市・紀の川市（貴志川町）を学校区としており、小学生から高校生まで在籍している特別支援学校です。

特別支援学校では、特別支援教育に関するセンターとしての役割があります。

本校においても、相談活動を実施しています。感染症に気をつけながらも、丁寧な相談を心がけていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



受けつけ



まずはお電話をいただけたらと思います。
（メールでも可）

TEL : 073-461-6500

Mail:kosumosu-

soudan@kiikosumosu-

sh.wakayama-c.ed.jp



相談内容（例）

- ・特別支援教育に関する情報がしりたい・・・
- ・支援学校ではどんな学習をしているの？・・・
- ・自立活動って何したらいいの？・・・
- ・なかなか落ち着いて取り組めなくて・・・
- ・学習の定着が難しくて・・・




など

本校の教育相談リーフレット（別紙）や県立特別支援学校の「8つの強み」（別紙）もご参考に。

方法



- ・電話による相談
- ・本校に来ていただいていたの相談
- ・訪問しての相談

悩んでいること、知りたいことに、
じっくり耳を傾けながら、いっしょに考えていきたいです。

ICT 活用 紹介

コロナ禍で、ICT 活用の必要性が急速に大きくなってきました。新学習指導要領では、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの ICT 環境を整備し、これらを適切に活用した学習活動の充実に配慮することを新たに明記しています。特別支援教育においては、教科指導の効果を高めたり、情報活用能力の育成を図ったりするために、また、学習上又は生活上の困難さを改善・克服するために活用することが求められています。ここでは、ほんの一部ですが活用例について紹介します。

カメラ機能



AirDrop



1人1台のタブレット端末が貸し出されました。先生が工作の手順を動画や写真を使ってタブレットで作成。それを5人の子どもたちのタブレットにも「AirDrop」を使用して入れました。子どもたちは自分で動画等を再生させながら、自分のペースで意欲的に作品を作り上げていました。



筆順辞典



写し書きでは書いても覚えて書くことが難しい子どもたちや、わからない漢字や言葉を辞書で調べることに抵抗がある子どもたちに。視覚的に大きく字が表示されるので、辞書よりもわかりやすく検索方法も簡単。抵抗感なく自分で調べることができました。わからないところがあっても調べるとわかるという安心感から、落ち着いて意欲的にプリント学習に取り組みました。



GoogleEarth (グーグルアース)



Google が開発したバーチャル地球儀。リアルなマップを子どもたちが自分で操作しながら、地図記号を学んだり、地図づくりをおこなったりしました。

漢字検定・漢検トレーニング



漢字能力検定の2級～6級で出題される漢字の「書き取り」「読み方」などを自分のペースで練習することができます。



Keynote (キーノート)



Apple 社開発のプレゼンテーションアプリ。画像や動画、表や音声もタップして簡単に入るので便利です。Microsoft 社の PowerPoint と互換性があります。

ネット社会の歩き方



HP (ホームページ) に、ネット社会を楽しく賢く歩いていくために、年齢から高校生、保護者・教員向けのコンテンツがあります。アニメーションもあり、わかりやすくなっています。指導案もついています。